

小倉が歩んだ125年。

現在の小倉北区は、豊前国企救郡の一地域だった小倉町が1900年の市制施行で小倉市として発足。その後、1963年の5市合併により北九州市小倉区となり、1974年の7区制施行により南北に分区(小倉北区と小倉南区)され誕生しました。

2025年(令和7年)は、旧小倉市の誕生から数えて125年目にあたる年です。小倉北区役所では、4月1日からの一年間、様々なイベントを通じ、多くの皆様に小倉の魅力を再発見してもらいたいと考えています。

今回の「春うら小倉でてくスタンプラリー」は、そうした周年記念イベントのイベントとして位置づけており、多くの方に小倉の魅力に触れ、小倉への愛着や誇りを感じていただくとともに、新だな小倉ファンとなっていきたいと思っています。

旧小倉市制
125周年記念
公式HP



旧小倉市から小倉北区までの成り立ち

年	内 容
1602年(慶長7年)	細川忠興が小倉城を築城、小倉藩の城下町となる
1632年(寛永9年)	小笠原忠政が移封、以降小笠原氏による統治が続く
1871年(明治4年)	廃藩置県で豊前国の一地域をもって、小倉県が誕生するも1876年福岡県に合併
1889年(明治22年)	町村制が施行され、小倉町・長松浦村・平松浦村が合併し、企救郡小倉町(人口:15,072人)となる
1900年(明治33年)	豊前国企救郡の一地域であったが、市制施行で小倉市(人口:30,075人)となる
1963年(昭和38年)	5市合併により北九州市小倉区(人口:313,086人)誕生
1974年(昭和49年)	小倉北区と小倉南区に分区、7区制スタート

周年ロゴマーク



小倉の中心を流れる「紫川」の名前にちなんで、歴史情緒と品格を連想させる紫色を基調としています。
小倉の歴史を見守ってきた「常盤橋」を最上部に配置し、小倉北区と小倉南区を繋ぐ「紫川」を下部にデザイン。
また、小倉南区のシンボルとも言える「平尾台」を左側に、右側には「紫川十色桜(下流から上流にかけて順番に開花するよう10種類の桜が植えられているもの)」をイメージして、周年をお祝する華やかさを表現しています。

【動作環境等について】

- スマートフォン(OS16.0以上 Safariブラウザ、Android OS9.0以上 Google Chromeブラウザ)での参加を推奨しています
- タブレット、フィーチャーフォン、パソコンは非対応です
- プライベートブラウズ、シークレットモードの設定はオフにご参加ください
- Cookieの受け入れを有効にしてからご参加ください。また、スタンプ情報保持のため、Cookieは削除しないでください
- スタンプラリーご参加の前に、「位置情報サービス」がオンになっているかどうかご確認ください。オフになっているとGPS機能が正常に測位せず、スタンプを取得することが出来ません。機種により設定方法は異なりますのでご利用の端末にてご確認ください
- GPSの精度により、スタンプポイントの位置がずれる場合があります。スタンプを取得できない場合は、少し場所を移動するか、時間をおいて再度お試しください
- アクセスが集中した場合、サイトに繋がりにくい状況が発生する可能性があります。その際は、しばらく時間をおいてから、再びアクセスしてください
- その他、詳しい設定方法や、イベント参加にあたるその他の注意事項は、参加用QRコードからご確認ください

【イベント参加にあたっての注意事項】

- 歩きながらのスマートフォン操作は大変危険です。周囲の安全に十分注意し、立ち止まって操作してください
- スポットによっては、周囲に駐車場がない地点や周囲の幅員が狭い場所もございますので、なるべく公共交通機関をご利用いただくとともに、交通ルールを守り、安全な場所でお楽しみください
- また、住宅街に近接している場所もございます。大きな声を出したり、騒いだりせず、マナーを守ってご参加ください
- イベントの内容に変更がある場合があります。最新情報は北九州市のホームページ等でご確認ください

【免責事項】

- 登録した個人情報は、適切に管理し、利用目的以外には使用いたしません
- イベント参加中の事故や怪我及びスマートフォンの故障や不良によるスタンプ取得の失敗について、主催者は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください
- その他の免責事項については、参加用QRコードからご確認ください



旧小倉市制125周年記念イベント

スマホで
さくらく参加!

春うら小倉でてく スタンプラリー

家族や友達と
ゆるっと
巡ろう!

2025.3.20(木・祝) ▶ 3.30(日)

参加無料・事前申込不要

期間中に決められたスポットを巡り、GPS機能を使用してスタンプを集めよう!
集めたスタンプの数に応じて、プレゼントが当たる抽選に応募できるよ!

※当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます

A賞 スタンプ18個
で応募可能



小倉織 シンプルバッグ
※柄やデザインは選ばいただけません

B賞 スタンプ13個
で応募可能



魚町銀天街 商品券(2,000円分)
魚町銀天街(魚町2・3丁目)でお使いいただけます

C賞 スタンプ8個
で応募可能



ネジチョコ
ロケット&超小型人工衛星チョコレートセット

スタンプラリー参加方法

参加用QRコード

STEP 1



右記の参加用QRコードを
読み取って登録しよう

STEP 2



対象スポットを巡って
「チェックイン」ボタンを
タップしよう

STEP 3



スタンプをためて
抽選に応募しよう
集めたスタンプが多いと
当選確率もUPするよ!



主催：小倉北区役所総務企画課

☎093-582-3335

協力：JR九州

受付時間：8時30分から17時(土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く)

1 小倉駅
小倉北区浅野1丁目1-1



- 1891年の設立以降、北九州の玄関口として発展
- モノレールと駅舎が接続するユニークな構造
- 駅南口には、街のシンボル「小倉祇園太鼓像」が設置

2 ミクニワールドスタジアム北九州
小倉北区浅野3丁目9-33



- 駅近く、海に面した抜群のロケーション
- プロスポーツや国際イベントにも対応する北九州市が誇るスタジアム

3 ときわばし 常盤橋
小倉北区浅野2丁目



- 江戸時代、小倉から九州各地にのびる五街道の起点であった橋
- 伊能忠敬、シーボルト等の偉人も来訪

4 小倉城
小倉北区内城2-1



- 福岡県唯一の天守閣を持つ北九州のシンボル
- 武将隊やパーカOUNTERなど外国人観光客にも人気があり、令和5年度の入場者数は25万人超。

5 魚町銀天街
小倉北区魚町付近



- 豊前国小倉藩初代藩主・細川忠興が京都を模し暮らす目状に整備した街並みを色濃く残す、小倉を代表する商店街

6 森鷗外旧居
小倉北区鍛冶町1丁目7-2



- 文豪・森鷗外が小倉赴任時に1年半過ごした旧宅
- 小倉時代の贈外の文化的功績を伝える文化財

7 菅原神社
小倉北区古船場町1-6



- 学問の神として知られる「菅原道真」を祀る神社
- 農業、漁業、商業など、小倉城下町の民神として知られる

8 無法松之碑
小倉北区古船場町1-27



- 小倉祇園太鼓を有名にした小説の主人公「松五郎(無法松)」の顕彰碑

9 堺町公園
小倉北区堺町1丁目7



- 小倉都心部に位置し、地元ミュージシャン等が出演するイベント等も開催される公園
- 女性俳人・杉田久女の句碑が設置されている

10 たむけやまこうえん 手向山公園
小倉北区赤坂4丁目8



- 眼下に厳島島を望む手向山山頂に設置された公園
- 園内には菅原武敏・生々木次郎を偲ぶ碑があり、毎年地元住民による祭事が開催

春っちょ 小倉でくぐり スタンプリー



当選確率アップ! Instagram キャンペーン実施中!
小倉北区役所 公式Instagram「Koku♡Lovely」をフォローして 当選確率アップを狙おう!

QRコード: KOKULOVELY

※詳しい地図は、表紙の参加用QRコードからご確認ください。

15 るさん・そうこうえん 櫛山荘公園
小倉北区内井4



- 女性俳人・杉田久女や橋本多佳子のゆかりの地である「櫛山荘」の跡地の地帯を整備した公園

16 北九州市立大学
小倉南区北方4丁目2-1



- 昭和21年に小倉市立外事専門学校として開学
- 旧陸軍兵舎を改装する形で現在の地に移転

17 山田緑地
小倉北区山田町



- 都心部から程近くに残されてきた貴重な自然環境であり、市民の憩いの場
- 学校教育でも活用される自然観察学習施設

18 小嵐山(桜橋付近)
小倉南区徳力7丁目付近



- 京都の嵐山に似た風情であったことから細川忠興の父・細川幽斎が京都から取り寄せた桜を一帯に植樹
- 小京都とも呼ばれる

19 城野駅(JR)
小倉南区城野1丁目6



- 2014年に新駅舎が完成したJR九州の駅
- 駅周辺では「城野ゼロ・カーボン先進街区」として環境に配慮した街づくりが進む一方、九州最大規模の方形周溝墓等が出土した「城野遺跡公園」がある

20 足立公園
小倉北区妙見町付近



- 足立山麓に広がる都心に近い、自然豊かな公園
- メモリアルクロスや展望広場から望む夜の小倉市街地の様子は、日本夜景遺産として認定

21 湯川水神社
小倉南区湯川3丁目3-30



- 和気清麻呂が足を癒した温泉に祠を建てたところを起源とする神社

22 葛原八幡神社
小倉南区葛原4丁目3-1



- 北九州地方に伝わる「足立(足立)伝説」の発祥地
- 和気清麻呂を祀る神社の中でも、最高位の号を許された全国有数の神社

11 豊後橋
小倉北区大手町付近



- 江戸時代、豊後の農民により架けられた橋(架橋当時は木製)
- 現在は築物のハープを連想させる外観。別名・音の橋

12 こがね市場商店街
小倉北区黄金1丁目1-23



- 昭和初期から長年市民に親しまれてきた、レトロな雰囲気を残す市場

13 北九州メディアドーム
小倉北区三軒野3丁目1-1



- 競輪発祥の「小倉競輪場」としての機能のほか、コンサートなどの大型イベントから、運動会・スポーツ練習にも対応可能な九州最大級の全天候型多目的施設

14 さんぽうかまもと 菜園場窯跡
小倉北区菜園場2丁目2



- 細川忠興が趣味で焼き物を作らせていたとされる窯跡
- 菜園場の地名は、野菜を作らせていたことが起源

23 ていとうせき(たいとうせき) 帝踏石
小倉南区行徳町2丁目30



- 景行天皇が土蜘蛛(豪族)討伐の際、戦勝を祈願したと伝わる古いといわれる巨大な花崗岩

ウォーキング 2025年春編

ウォーキングに参加しながらスタンプリーにも参加できちゃう! 詳しくは公式サイトをチェック!

JR九州ウォーキング

※ウォーキングの通過スポットはピンク色で示しています。

スポット番号 ①②⑤⑦⑩⑪⑬⑭⑮

3.20 限定!